

～ “伝統文化が息づく空間” を楽しむ一日 ～

開催日程： 令和6年 **9月14日(土)** 午前9時～午後5時

開催場所： **目白庭園内** ※庭園・建物の双方とも自由に見学頂けます

対 象： **どなたでも入園頂けます** ※小学生以下のお子様は保護者同伴

参加費： **全て無料** ※講座やワークショップも無料でお楽しみ頂けます

「豊島区立目白庭園」は、池の周囲に園路を巡らせた伝統的な池泉回遊式の日本庭園で、限られた空間の中に様々な自然景観が凝縮されています。池の周りや「六角浮き見堂」から、四季折々の風景など、様々な庭園の魅力を満喫頂けます。水際に築かれた石垣の上には、数寄屋造りの「赤鳥庵」が佇み、日頃は事前予約制にてお茶会その他、様々な活用されています。

目白庭園を皆様にもっと身近に感じ活用いただき、伝統文化の魅力に親しんでいただけるよう、園内全てを開放し予約無しで自由に見学いただける『目白庭園一日体験会』を開催します。また、伝統文化について気軽に学べるプログラムなどもご用意しますので、どうぞ気軽にお越しください。

① 自由散策・見学

全施設を終日開放、庭園・建物とも自由に見学・散策いただけます。また入園時、先着200名様に1本ずつ、飲み物を無料でお配りします。

② 魅せる庭園手入

(事前申込み不要)

園内で、専門家が庭園を手入しているところを実際に見学いただけます。自由に質問いただいたり、その場で簡単な手入なども体験いただけます。

③ 「日本庭園」「和風建築」講座

(事前申込み制)

日本庭園や伝統建築物の専門家を招いて講座を開催します。講座後、講師と一緒に庭園や建物内を巡っていただきます。

<開催タイムスケジュール>

- 09:00～17:00 建物、庭園とも自由に散策および見学
- 10:00～16:00 魅せる庭園手入 (日本庭園内)
- 10:30～12:00 講座「日本庭園」編 (赤鳥庵+庭園内)
- 14:00～15:30 講座「和風建築」編 (赤鳥庵内)

※講座につきましては、事前申込みが必要です。講座内容、講師プロフィール、申込方法などは、別紙または目白庭園ホームページを参照ください。



～ “伝統文化が息づく空間” を楽しむ一日 ～

専門家による講座①

「目白庭園と現代の庭づくり面白ポイント」

内容：目白庭園の設計者である造園家・伊藤邦衛氏と師弟の関係にある講師が
目白庭園の設計当時の伊藤氏の設計姿勢や、設計のポイント等を披露。
目白庭園の特色や観賞の面白さをご紹介します。

日本庭園は、時代によって形も使い方も異なり、多様な形態のものが見られます。
特に昭和以降、公共の庭園が多くつくられ、庭園に様々な価値観が加わりました。
目白庭園を通して、現代の日本庭園の多様性や面白さ等にも触れて頂きます。
(講座後、講師と一緒に庭園散策をします)

講師：**加園貢氏** / (有)伊藤庭園工房 代表取締役 技術士(建設部門)

登録ランドスケープアーキテクト (RLA)

1977年 東京農業大学造園学科卒業

1977年 (株)伊藤造園設計事務所に入社、伊藤邦衛氏に師事し造園設計を学ぶ

1995年 東京農業大学地域環境科学部非常勤講師 (～2008年)

2007年 目白大学短期大学部非常勤講師 (～2011年)

<主な実績>

栃木県中央公園、大田黒公園、西川緑道公園、蚕糸の森公園、秋留台公園

滋賀県文化ゾーン「夕照の庭」、名城公園三の丸庭園、日光川公園

広島「三景園」、広島修道大学ハーモニーロード、池之浦公園 (日本庭園)

国営ひたち海浜公園「みはらしの丘」、椿山荘庭園一部改修

国営みちのく杜の湖畔公園「みちのく自然共生園」、哲学堂公園「哲学の庭」

首都高速大橋JCT換気塔屋上自然再生緑地「おおはし里の杜」

札幌市円山公園「母子像・ふるさと」

ワグナー・ナンドール アートギャラリー庭園改修、日和山公園「湊庭園」

草加市文化会館茶室「漸草庵 百代の過客」茶庭、芝公園「もみじの滝」、他

開催日程：**令和6年 9月14日 (土) 午前10時30分～12時** /約90分

開催場所：**目白庭園内「赤鳥庵」** /講座終了後は、庭園内を散策します

募集対象：**豊島区民を中心に一般の方々どなたでも** (中学生以上)

募集人員：**30名まで**

参加費：**無料**

参加方法：**事前申込み** ※先着順

<申込方法> 往復はがき又はファックス、ホームページからのメールにて
①講座名 ②参加者住所 ③参加者氏名 ④参加者年齢 ⑤連絡先 (電話・FAX番号) を
ご記入の上、お申し込み下さい。
目白庭園管理事務所で直接申込みも可能です。※電話での申込みはできません。



～ “伝統文化が息づく空間” を楽しむ一日 ～

専門家による講座②

「和風旅館建築から赤鳥庵を知る」

内容：建築史や建築意匠の専門家で伝統建築や文化への造詣が深い講師が和風建築の基本である数寄屋造の歴史とデザインを温泉旅館を中心にした和風旅館の建築手法から紐解き、その後目白庭園の赤鳥庵の建築との関係性などについて、分かりやすく解説します。

重要文化財茶室での茶会の主催や、茶道関連の新聞にコラムも掲載する講師から、赤鳥庵と和風旅館を例に挙げながら日本建築の見方、楽しみ方についてお話いただけます。
(講座後、講師と一緒に赤鳥庵内を巡ります)

講師：**松崎照明** 氏 / 日本建築意匠研究所 代表 博士 (工学)、一級建築士

<プロフィール>

専門は日本建築史意匠学

現在は、

東京家政学院大学客員教授、

横浜国立大学、明治大学非常勤講師、

として後進を指導。

<著書等>

『日本の国宝建築が知りたい。』 (学研ムック)

『山に立つ神と仏ー柱立てと懸造の心性史ー』 (講談社選書メチエ)

『日本建築様式史』 (共著：美術出版社)

『日本の建築文化事典』 (共著：丸善)

『世界の建築うんちく92』 (共著：角川書店)

『図解 はじめての日本建築 神社仏閣から住宅建築までをめぐる』 (丸善)

開催日程：令和6年 9月14日 (土) 午後2時～3時30分 /約90分

開催場所：目白庭園内「赤鳥庵」

募集対象：豊島区民を中心に一般の方々どなたでも (中学生以上)

募集人員：30名まで

参加費：無料

参加方法：事前申込み ※先着順

<申込方法> 往復はがき又はファックス、ホームページからのメールにて、
①講座名 ②参加者住所 ③参加者氏名 ④参加者年齢 ⑤連絡先 (電話・FAX番号) を
ご記入の上、お申し込み下さい。
目白庭園管理事務所で直接申込みも可能です。※電話での申込みはできません。

